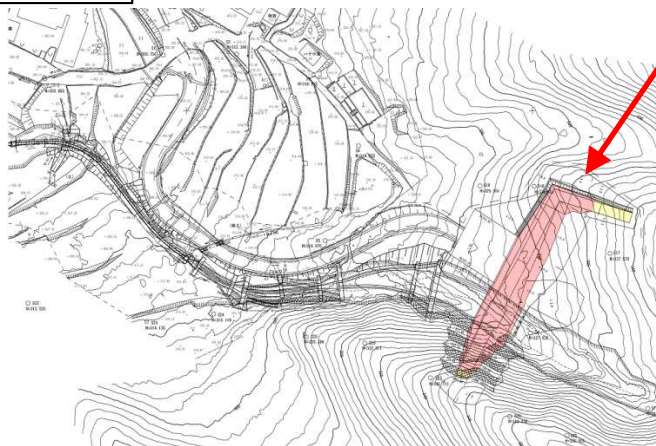


平成30年7月豪雨に伴い、東広島市志和町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和2年5月11日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



平面図



堰堤

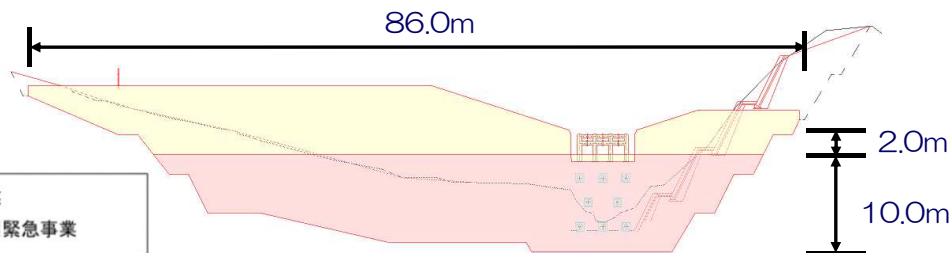
【事業概要】

保全対象：人家9戸
道路L=約840m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ12.0m, 幅86.0m
(緊急事業分：高さ10.0m)
採択額：約3.4億円(緊急事業)

堰堤一般図

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
半壊：1戸
市道：約110m



被災状況



■ 災害関連緊急砂防事業
■ 砂防激甚災害対策特別緊急事業

■ 進捗状況

緊急事業完了高さ
H= 100 m

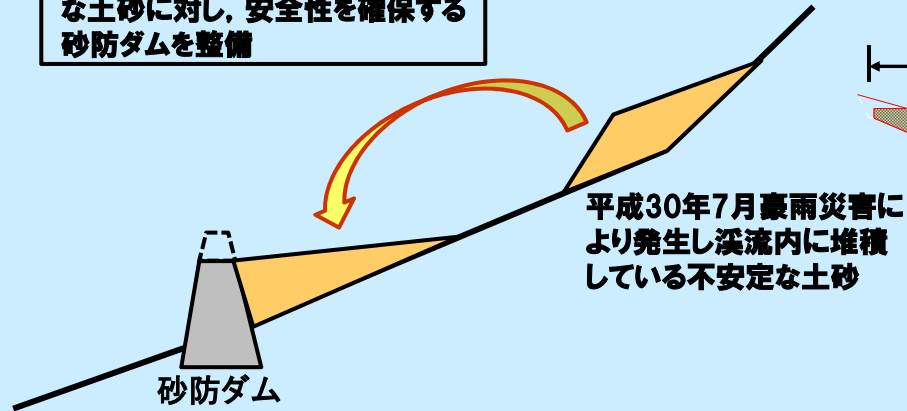


工事完了(令和2年5月11日)

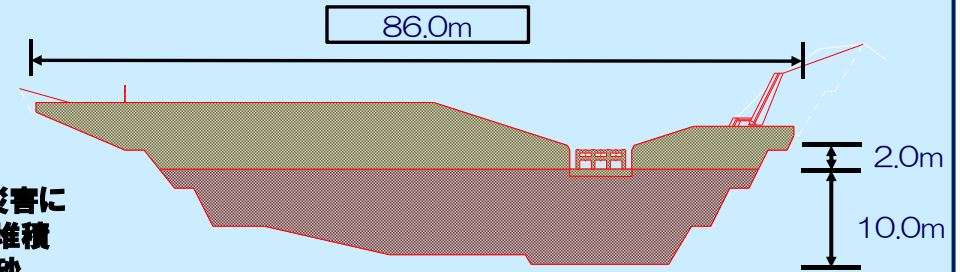
設計：株式会社セトウチ
施工：藤原メセナ建設株式会社
発注：西部建設事務所東広島支所

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



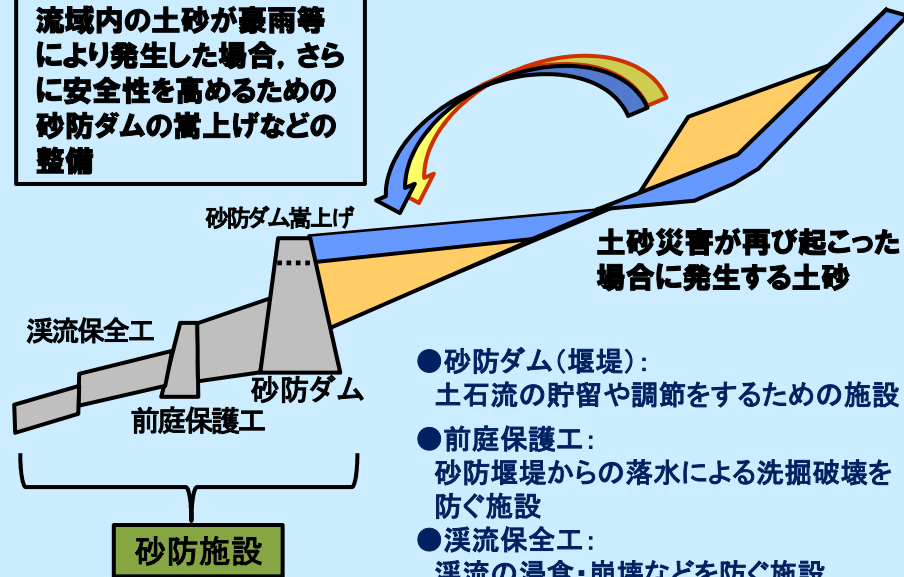
砂防ダム完了高さ



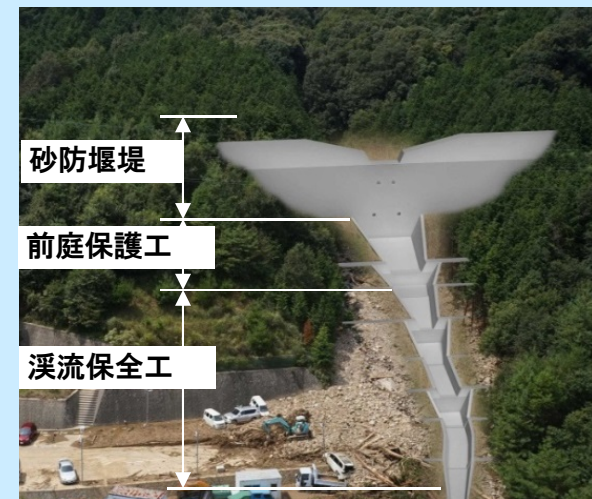
杉坂下川隣砂防ダム

引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



- 砂防ダム(堰堤): 土石流の貯留や調節をするための施設
- 前庭保護工: 砂防堰堤からの落水による洗掘破壊を防ぐ施設
- 溪流保全工: 溪流の浸食・崩壊などを防ぐ施設



砂防施設完成イメージ